

# 役場のお仕事紹介

第10回

役場の仕事内容をご紹介します。

今回は「下水道課」



下水道管やマンホールの点検・調査の様子です。



岡郷にある長与浄化センター。町内の汚水は全てここに集まります。

**下水道課は…『美しい水、美しい環境、快適な町づくりの実現』を支える下水道を理念として、皆さまに衛生的な生活環境をお届けします。**

下水道課は、建設係、処理場係、業務係の3つの係からなります。

**建設係** ご家庭や事業所で使われた水は、それぞれの建物にある排水設備を通して、道路に埋まっている下水道管に流れ込みます。建設係は、下水道管の計画・改良、下水道工事の設計・監督に関することや排水設備の検査などを行っています。

**処理場係** 下水道管を流れている汚水は最終的に長与浄化センター（処理場）にたどり着きます。ここでは、汚水を処理するための施設の維持管理、水質検査などを行い、さまざまな行程を終え、きれいになった水を大村湾に放流しています。

**業務係** 皆さまからいただいた下水道使用料を適切に運用し、下水道事業の予算を管理しています。そのほか、下水道使用に関する各種申請、受益者負担金、水洗便所改造資金利子補給に関することなどの業務を行っています。



水洗への切替えが可能な区域で、切替えがお済でない方は、早期の水洗化への改造をお願いいたします。

元気な西そごぎ商工会のお店を紹介します /

# 長与よかとこめぐり

フローラルスタジオ トラヤ



代表の虎谷浩二さん(右)と奥さまの真由美さん

こころに届く花をお届けします



プリザーブドフラワーはバラの花のような入浴剤です  
真由美さんの手作り



主に大都市圏に出荷されていた県産の菊の品種「ディスパッド」

長与交番の道路を隔てて向かい側にある、フローラルスタジオ トラヤさん。店先は季節の花で彩られ、下校途中の小学生たちが足を止めていました。1回の入荷で40~50種類の花を仕入れる店内は、常に多くの品種の花が飾られています。

「県内での品評会を覗いた際に、見たことのない切り花を数種類見つけました。聞くと、県産なのに県外の大都市圏に出荷しているとのこと。長崎ブランドの花をなんとか県内で取り扱いたいと、生産者と販売者で会を作って活動したことが、今の品揃えに繋がっています」と話してくれたのは、代表の虎谷浩二さん。現在の場所で花屋を営んで、今年で22年目。当時は町内にフラワーギフトを扱うお店が無く、自分の思うような店を作りたいという思いと重なり、出店しました。

「花は気持ちを伝えることができる。相手の心に届くことを一番考えています」と話す虎谷さん。ブライダルブーケの制作の際には、ウェディングドレスを試着した写真を見ながら、ブーケを持った姿をイメージして制作しています。

また、『親友のお母さんが亡くなってしま

い、そのお母さんが好きだった紫色の花を、親友に贈りたい』という依頼や、『お母さんの誕生日にお花を配達してほしい』という子どもたちからの依頼など、幸せな場面や人の心が動く瞬間に立ち会うことが多くあります。

「一般的なお仕事は、仕事をしてお客さまからお金をいただくと、そこで関係が終了します。ですが、花屋さんの場合、その後にお客さまが『ありがとうございました。すごく喜んでくれた』と、お礼を言うためにわざわざお店まで足を運んでくださることがあります。ありがたいですね。頼りになる花屋さんを目指しています。なんでもご相談ください」と力強く話してくれました。

**フローラルスタジオ トラヤ**  
住所:長与町嬉里郷456-11-1F ☎883-7786  
営業時間:9時30分~19時(日・祝日は9時30分~17時)  
定休日:毎月第3火曜日、1月1日~4日